



旧藏内邸 小さな音楽会

悠久の歴史を紡ぐ  
華麗なる平安絵巻の世界

# 雅楽のしらべ



2024. 11. 10 (日)

午前の部 11:00~12:00

午後の部 14:00~15:00

\*途中休憩なし。  
\*内容は午前/午後同じ。

出演 天理関門雅楽会のみなさん

入場料 入館料金のみ (一般310円/小中学生100円)

会場 旧藏内邸大広間 福岡県築上町上深野396番地/☎0930-52-2530

座席 自由席(各50席) \*満席時は他の部屋からご鑑賞いただけます。



主催/築上町教育委員会 問合せ/旧藏内邸 ☎0930-52-2530

この印刷物は築城飛行場関連再編関連特別事業で制作しました。

# いにしえ 旧藏内邸に響く 古の美しい音色 雅楽のしらべ

## ●日本の伝統音楽を知る「雅楽」

雅楽は千年以上前から受け継がれてきた日本の伝統音楽です。飛鳥時代から平安時代にかけて朝鮮半島や中国大陸から雅楽を奏でる楽器とともに音楽、舞が伝わり、宮廷音楽として整備される中で日本独自の発展を遂げました。

雅楽は主に楽器だけで演奏する「管絃」<sup>かんげん</sup>と音楽に合わせて舞を奏する「舞楽」<sup>ぶがく</sup>から成ります。

旧藏内邸小さな音楽会では「管絃」をお楽しみいただきます。

## ●小さな音楽会での主な演奏曲目

越殿楽(えてんらく)・青海波(せいがいは)など

## 演奏者 天理関門雅楽会

平成13年(2001)、メンバーの子どもが通う学校からの演奏依頼をきっかけに発足。発足後は北九州市内の小中学校、神社のほか、公共イベントなどあらゆる場で演奏を行っています。演奏を通して、地域みなさんと触れ合う喜びを大切に日々活動しています。



## 雅楽の魅力に迫る。雅楽には指揮者がいません。演奏は静かに始まり、静かに終わります。

### ■管絃とは

吹き物(管楽器)、弾き物(絃楽器)、打ち物(打楽器)の3種類の楽器で演奏します。この編成は西洋音楽のオーケストラと同じで、明治時代初めにオーケストラが日本に導入された時、雅楽の「管絃」に音楽の「楽」を付けて「管弦楽」と翻訳されました。

### 1. 吹き物(管楽器/三管)



#### (1) 笙(しょう)

雅楽独特の雰囲気を出し出す唯一和音を奏する楽器です。リードが湿ると良い音が出ないので、演奏前に火鉢等で暖めて乾燥させます。また吹いても吸っても同じ音が出ます。



#### (2) 篳篥(ひちりき)

雅楽の主旋律を奏でる縦笛です。長さ18.5cmと比較的小さな竹製の縦笛で、演奏前にリードを湿らせることで吹きやすくなります。西洋音楽のオーボエと起源が同じです。



#### (3) 龍笛(りゅうてき)

広い音域を持ち、旋律に彩りを添えるように演奏される横笛です。横笛にはほかに、神楽笛や高麗笛があります。

\*リードはとても薄く小さな板で、息を吹き込んだ時に振動することで音が鳴り、管体全体に伝わり、豊かな響きが生まれます。

### 2. 弾き物(絃楽器/両絃)



#### (1) 琵琶(びわ)

雅楽の琵琶は平家琵琶と異なり、和音や単音でリズムを明確にする役割があります。ギターの前「リュート」と同じ起源の四絃楽器です。



#### (2) 箏(そう)

現在の琴とほぼ同じ形ですが、琴に比べると絃が太いのが特徴です。リズム楽器として3つほどの演奏パターンを繰り返して演奏されます。

### 3. 打ち物(打楽器/三鼓)



#### (1) 楽太鼓(かくだいこ)

金属の飾りが付き鼓面には三匹の唐獅子の模様が描かれます。座って二本のバチで太鼓の裏側を打ちます。楽太鼓のリズムが舞台を引き締めます。



#### (2) 鞆鼓(かっこ)

演奏の開始と終わりの合図、曲演奏のテンポを決める役割があります。

木の台に載せ2本の木のバチで打ちます。



#### (3) 鉦鼓(しょうこ)

雅楽で唯一の金属製打楽器です。直径15cm程度の金属製の皿形を2本のバチで打ちます。